NEWS RELEASE

地域のものがたりを乗せて

JR西日本グループ

NEW WAY of RAILWAY

2022年5月17日
西日本旅客鉄道株式会社

JR西日本×日本海３県（富山県・福井県・鳥取県）共同で「地域ものがたるアンバサダー　～美食地質学×第２のふるさとを巡る旅～」の事業取り組みと参加者募集を開始します。

西日本旅客鉄道株式会社（大阪市北区、代表取締役社長：長谷川 一明、以下「JR西日本」）は、沿線自治体をはじめとした地域の皆様との協働により、西日本エリアの活性化に向けた取り組みのひとつとして、2021年3月より社会変容に対応した新しいライフスタイル 「鉄道のある暮らし」を提案し、都市部と地方沿線エリアを思いのままに行き来しながら、より豊かなライフスタイルを実現いただくためのご支援を各地にて展開しております。

この度、JR西日本は、福井県、公益社団法人 福井県観光連盟、富山県、鳥取県、株式会社JR西日本コミュニケーションズ、ジオリブ研究所合同会社、株式会社地域ブランディング研究所と共同して、「地域ものがたるアンバサダー　～美食地質学×第２のふるさとを巡る旅～」の事業取り組みと参加者募集を開始いたします。

「地域ものがたるアンバサダー　～美食地質学×第２のふるさとを巡る旅～」とは？

Withコロナ時代の２カ年で、新しい旅のスタイルや、オンラインとリアルを取り合わせた新しい交流の形が社会に定着しはじめました。そのような中、特定の地域に年間複数回反復して訪れる３県のアンバサダーチームを介して、訪問者側にとっても地域側にとっても新たな地域魅力や共感できる体験が見い出され、地域固有の文化・誇り・愉しみ方を共有していく取り組みとして、今回「地域ものがたるアンバサダー」事業を開始します。

今回ひとつの軸となるテーマが、ジオリブ研究所(*1)の提唱する「美食地質学」です。日々自然災害の絶えない変動帯に位置する日本列島。その一方で、変化に富んだ厳しい条件の地形・地質だからこそ生まれた、豊かな海・山・里の幸、工夫を凝らした農林水産業の営み、それらの総合芸術としての食文化。オンラインでほとんどのものが手に入るようになった時代だからこそ、旅先でその地域にし

かない固有の文化や、今しか味わえないもの、その土地への愛着から生み出される産品や料理などに触れると、強い共感や感動体験に繋がります。

今回のプログラムでは、地域固有のジオストーリーを見つける「美食地質学」を媒介として、県外から来訪する「アンバサダー」と、県内で地域への愛着をもって日々活動されている「水先案内人」、地質学や観光の専門家で一緒にチームを組み、調べたり考えたり体験しながら１年を過ごすことで、その人にとってその地域がかけがえのない存在になる「第２のふるさとづくり」を試みます。

ひとたび「第２のふるさと」となった地域やそこで出会った人々とのご縁は、アンバサダーとしての活動期間が終わっても続くはずです。また、今回磨き上げた地域固有のジオストーリーは、地域産品のブランディング、その地域にしかない物語つきの食文化体験、新しい地域の誇れる産業等として今後に生かしていきたい狙いがあります。

(*1) ジオリブ研究所：日本列島や地球の成り立ちの第１人者である巽 好幸氏（神戸大学名誉教授）が設立した、地質学の理解やその社会的実践ツールとしての活用を広める活動を行っている研究所。https://geo-live.jp/

年間プログラムと訪問予定地域の概要

今年度は、富山県・福井県・鳥取県にて、県外から地域へ通い地域との交流を深める「地域ものがたるアンバサダー」を各県７名ずつ（計21名）募集します。個々人での活動ではなく、アンバサダーと地域の水先案内人と専門家を含む事務局でチームを組み、年間を通じて、現地訪問やオンライン交流を繰り返すことで、地域への理解や愛着を深めていきます。

具体的には、次の５つのプログラムを通して、県内・県外関係者ともにどのように意識や行動が変わっていくかを確かめながら、年間プログラム終了時には、地域内外の人が誇れるジオストーリーや、それを生かした交流プログラム等を今後継続的に活用できる形で残すことを目指します。

■５つのプログラム

５つのプログラム	内　容	実施時期
①美食地質学を学ぶ・創る ～座学編と現地探訪～ Step1　まずは地域に眠る資源、可能性をさぐる	その土地の地質学的な成り立ちから、必然的に生まれてきた日々の営みとしての食文化や産業について学び、新たな目で現地で見聞き・体験します。 アンバサダーとジオリブ研究所で一緒に現地を訪れる「ジオ探訪」では、地域から学んだことと、アンバサダー個々人が感じ取ったありのままの感覚を混ぜ合わせ、その地域の新たなジオストーリーを共に創っていきます。	● 6~8月：ジオリブ公開講座（インプットメイン） ● 9~11月：ジオ交流会（双方向交流） ● 12~1月：ふりかえり・越境交流・総まとめ
②共感できる人や地域の営みに出会う、チーム企画旅 Step2　感じる旅の繰り返しで地域への愛着が徐々に深まる	各地域に詳しい方や公式水先案内人の方々からの事前情報も参考に、各県アンバサダーチームで訪問計画を練ります。現地で共感できる営み・生き方・地域づくり等を行っているキーマンを訪ね歩き、交流し、感じる旅を毎月１回程度行います。	● 6~11月：オンラインのチーム会と現地訪問を繰り返します
③共感の輪を広げるルポ活動 Step3　外部への発信・交流で地域の誇り・魅力をあぶりだす	プログラム①②で感じたことをSNS等でチームで対外発信していくことで、地域内外の方々とのキャッチボールを通じて、より一層この地域固有の魅力に迫ります。 （動画制作のポイントレクチャーも予定しています。）	● プログラム①②と並行して行います。
④交流プログラムづくり Step4　地域内外の人で協力して一緒に新たな価値を産み出す	地域アンバサダー活動を通じて、「これは今後の来訪者にも伝えたい！体験してほしい！味わってほしい」というものを、ジオストーリーを織り込んだ交流プログラムに仕立てます。	● プログラム②と並行して行います。
⑤越境交流での更なる気づき Step5　その地域の関係人口としての活動継続へ	日頃は各地域毎のアンバサダーチームで活動を行いますが、節目節目で、３地域合同での振り返り会等を行うことで、他地域を見ての気づきを得ます。アンバサダー活動期間満了後も、地域魅力を磨きあうコミュニティプラットホームとして育てていきます。	● 9月：中間公開ﾌｫｰﾗﾑ ● 12月：越境交流会 ● 1月：まとめ公開ﾌｫｰﾗﾑ を予定（今後変更の可能性があります）

■活動予定スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全体事業	事業着手								事業完了
一般公開イベント	アンバサダー公募開始・選定				中間まとめフォーラム				全体まとめフォーラム
チーム内イベント		キックオフ会						地域越境振り返り会	
美食地質学とジオリブの旅	オンライン講座	ガイダンス							振り返り
	現地探訪での学び	ジオリブ公開講座（鳥取）	ジオリブ公開講座（福井）	ジオリブ公開講座（富山）		ジオ交流（富山湾）（鳥取）	ジオ交流（若狭湾）		
オンラインチームMT＋現地ルポ旅活動期間	富山チーム活動	南砺・庄川エリア		立山町エリア		富山湾エリア			
				ジオ探訪		ジオ交流			
	福井チーム活動	福井市エリア			若狭湾エリア				
		ジオ探訪					ジオ交流		
	鳥取チーム活動	大山町・北栄町エリア				鳥取市エリア			
		ジオ探訪				ジオ交流			

■訪問地域の概要

訪問時期	訪問エリア	水先案内人	アンバサダー訪問想定拠点	ジオリブ関連テーマ
富 山 県				
6～7月	**南砺・庄川流域エリア**	島田優平さん	井波 ジソウラボ関連各所	土地柄を生かした新たな食文化
		稲垣貴彦さん	砺波 三郎丸蒸留所	ウイスキーと水と木材
8～9月	**立山町エリア**	前田大介さん	ヘルジアンウッド他	ハーブ・水・食
	◆8月末 ジオ探訪	佐藤将貴さん	埜の家他 MTB 走行里山エリア	里山・穴場発掘
10~11 月	**富山湾エリア**	濱多雄太さん	魚津 浜多屋	富山の食材・食文化と地酒のマリアージュ
	◇10 月初ジオ交流（※富山大学連携）	東海勝久さん	射水 IMATO・観光船	富山湾の恵み・干物文化
		松本幸一郎さん	氷見 松本魚問屋	富山湾の恵み
		山下貴民さん		家庭の食卓提案
		※高桑幸一先生	富山大学「地域の観光資源と活用戦略」連携	富山湾の魅力発信 PJ 等
福 井 県				
6～8月	**福井市・越前海岸エリア**	佐々木京美さん	福井県全体の食文化・郷土料理	郷土料理・発酵食
		常山晋平さん	常山酒造	福井の地酒と風土の関係
	◆7月末 ジオ探訪	多田健太郎さん	米五のみそ・蔵見学・みそ楽	大豆・発酵文化
		志野佑介さん	越前海岸盛り上げ隊・志野製塩所	製塩・農業・養鶏他
		松平裕子さん	こしのくに里山再生の会等	自伐型林業・郷土料理
9～11 月	**若狭湾エリア**	横山拓也さん	田烏釣姫漁港・お魚センター・海幸苑	よっぱらい鯖
	◇11 月末ジオ交流	伊達美鈴さん	美浜町 女将の会・丹生酵房へしこ丸等	へしこ・発酵文化
鳥 取 県				
6～9月	**大山町**	佐々木正志さん	トマシバ・わたげ荘	大山の農家・酪農家等案内
	◆6月末 ジオ探訪	國吉美貴さん	國吉農園	大山の農業・ブロッコリー
	北栄町	山脇篤志さん	大栄西瓜組合・選果場	大栄西瓜
		梅津史雅さん	梅津酒造	鳥取の地酒と風土の関係
10~11 月	**鳥取市**	加武田恵子さん	鳥取砂丘らっきょう畑	砂丘環境とらっきょう畑
	◇10 月末ジオ交流	香川佐江子さん		
		森綱守さん	賀露漁港・賀露市場・中村商店店舗	岩牡蠣 夏輝・松葉蟹他
		宮﨑博士さん	梅乃井	鳥取の食材・郷土料理と地酒のマリアージュ
		谷本暢正さん	谷本酒店	

※ 現時点での予定のため今後変更の可能性があります。

※ ◆印の「ジオ探訪」は、現地会場とWEB参加者を繋ぎ、地域市民の皆様も参加可能な公開講座として実施予定です。
（各回土曜日午後開催を予定。詳細プログラムは確定次第、公式Facebook・Peatix等にてお知らせいたします。）

※ 上記は事務局で初期設定している訪問先等ですが、それ以外にも随時魅力的なご案内人や場所やテーマをぜひ発掘ください。

「地域ものがたるアンバサダー」の募集概要

これから、地域のものがたりに耳を傾けたり磨いたり、新たな付加価値をつくる８カ月間を、ご一緒に楽しんでいただける仲間を募集いたします。

募集内容	**1．富山県の地域ものがたるアンバサダー　７名** **2．福井県の地域ものがたるアンバサダー　７名** **3．鳥取県の地域ものがたるアンバサダー　７名** ※いずれか１地域をお選びください。第２希望も選択可能です。
応募フォーム	**こちらよりご応募ください。** **https://forms.gle/HtdhxD7KUTwHhHLj7**
公募期間	**2022 年 5 月 17 日(火)～2022 年 5 月 31 日(火)**
活動期間	**2022 年 6 月 6 日(月)～2023 年 1 月 31 日(火)**
募集要件（必須）	**1.　活動対象県以外にお住まいの方で、活動エリアに思い入れがあり、地域とのご縁を深めたい方** （例：富山県のアンバサダーは、富山県以外に居住の方はどなたでもご応募可能です。） **2.　活動期間中４～６回程度は、公共交通機関にて現地訪問可能な方** （各１～２泊を想定しています。事務局主催企画以外の訪問日程は、各チーム内でご相談しながら各自のご都合に応じて計画いただけます。）
活動形態	アンバサダーへの着任後は、各活動へのご参加は、各自ご都合のつく範囲で楽しみながら主体的に活動いただく、サークル活動のような形態となります。報酬も義務も発生いたしませんので、会社員・公務員・学生等、お立場に関わらずどなたでもご参加いただけます。ただし、８ヶ月間を通じたチーム活動となりますので、応募フォームにて、ご関心分野や活動可能ペースをお伺いし、メンバー選定させていただきます。
主な活動内容	各県の「地域ものがたるアンバサダー」として任命された７名と、地域側の水先案内人ほかサポートメンバーでチームを組み、年間を通じて活動します。 具体的な活動内容は「**５つのプログラム**」をご覧ください。
ご関心分野（適性）	応募にあたっての必須要件ではありませんが、このような方にご応募いただけると、よりお楽しみいただけます。 ・一過性の観光旅行ではなく、地域との交流、関わりあいの継続を求めている方。（第２のふるさと的な「ただいま」と言える地域が欲しい方） ・美味しいもの、それを生んできた地域固有の文化、地球の歴史等に興味のある方。 ・将来はどこかしらの地域の地域づくり、地域ビジネス、地域の魅力向上等に携わりたいと思っている方。 ・感動を SNS や動画等を通じて沢山の方に発信したり、共感の輪を広げることが好きな方。（ご自身の SNS アカウントでの発信や、写真・動画等での顔出しに抵抗のない方。） ・現時点では地域づくりにまったく携わっていないという方でも、好奇心や行動力さえあれば、楽しんで継続いただけるプログラムです。 ・地質や水質の違いによる日本酒の地域特性の飲み比べ等のプログラムも一部ございますので、飲酒可能な方の方がよりお楽しみいただけます。
参加費	・基本的に事務局の提供するプログラムへの参加費は発生いたしません。 ・現地訪問時の活動費は原則各自実費負担となりますが、以下の活動費支援がございます。
活動費の支援	・本活動にかかる**鉄道利用による交通費実費**（居住地から現地訪問先までの往復旅費および滞在先での周遊旅費。ただし、１トリップあたり２万円を上限とします。） ・本活動にかかる**飲食代支援**として、１トリップあたり５千円を補助します。（ただし、地域性のある飲食の体験・実践にかかるものとします。）
ご参加特典	・アンバサダー着任時には、「美食地質学」の予習資料として、ジオリブ研究所 巽好幸先生著書の『和食はなぜ美味しい』と、アンバサダー活動用のお名刺をお届けします。
詳細のご案内	・詳細は、公式 WEB サイト掲載の「募集のしおり」をご確認ください。 https://www.westjr.co.jp/life/living/monogataru_ambassador/asset/pdf/guide.pdf ・事務局へのお問合せは、monogataru.bureau.2022※gmail.com（※を@に変更ください）までご連絡ください。Ｑ＆Ａやオンライン説明会もぜひご活用ください。

「活動応援クルー」の募集概要

アンバサダーと同時に、「活動応援クルー」も募集いたします。どこまでの頻度で活動に参加できるかわからないが、３県の地域魅力について、学びたい・発信したい・活動したい、という方におすすめです。募集概要は、公式 WEB サイトをご覧ください。

オンライン説明会について

応募検討中の方や、詳細をお知りになりたい方へ、事務局チームから、本企画のビジョンや本企画を通してご期待いただけること等のオンライン説明会を行います。プログラム内での質疑回答も予定しておりますので、ぜひご参加ください。

【開催日時】　①5/20(金)　19:00～20:30頃（企画概要説明＋美食地質学ミニ講座付き）
②5/24(火)　19:00～20:00頃（企画概要ダイジェスト版＋Q＆Aを中心に実施）
③5/30(月)　19:00～20:00頃（同上）

【申込み先】　https://monogataru-ambassador.peatix.com

【録画配信】　https://www.youtube.com/channel/UC3ILi51-nkYfTtP7pBtziFA

※初回プログラムの一部を上記にて録画配信予定です。３回の説明会にご都合のつかない方はご活用ください。

アンバサダー募集に関する詳細や、今後の最新情報はこちらをご覧ください。

○　公式WEBサイト　https//www.westjr.co.jp/life/living/monogataru_ambassador/

○　公式Facebookページ　https://www.facebook.com/monogataru.ambassador

公式WEBサイト　公式Facebook　Peatix（説明会申込）　公式YouTube

※　本事業は、令和４年度 観光庁が推進する「第２のふるさとづくりプロジェクト」モデル実証事業への採択を受け、「日本海３県アンバサダー推進協議会（代表：㈱JR西日本コミュニケーションズ）」が事業を実施するものです。

以上

ＪＲ西日本グループの地域共生の取り組みについて

私たちはこれからも沿線地域の皆様と一体となって
魅力的で持続可能な地域づくりに取り組み、
人々の出会いと笑顔あふれる暮らしを支えます。
https://www.westjr.co.jp/company/action/region/

地域のものがたりを乗せて

今回ご案内の取り組みはSDGsの17のゴールのうち、特に8・11・14・15番に貢献するものと考えています。

JR西日本グループ　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

【プレスリリースに関するお問合せ先】
西日本旅客鉄道株式会社　コーポレートコミュニケーション部　TEL：０６－６３７５－８８８９
【福井県窓口】
公益社団法人 福井県観光連盟 誘客推進事業部　TEL：０７７６―２３－３６７７